

2021年12月

東北大学環境報告書 2021 に対する評価

「環境報告書 2021」は、環境にかかわる東北大学の多岐にわたる活動内容について、体系的かつ網羅的にまとめられた報告書であり、2021年版は2020年版に対する本評価委員会の意見内容をすべて反映したものとなっている。データが適切に開示されて評価がなされており、十分に事業所の報告義務を果たしている。加えて、年度毎の改善の積み重ねによって報告書の質がさらに向上したというような印象を受けた。特に、「トピックス」では、評価期間中の新たな出来事等が親しみやすく解説され、SDGsとの関連もシンボルマークで示されていたため、読み手の興味を引き付けるアクセントになっていると感じた。

最後に、より精緻なデータの入手・評価を行い、本報告書をまとめられた環境報告書作成専門部会（2021年度）のご努力に深く敬意を表する。今後、本報告書がさらに充実し、東北大学の環境マネジメントにさらに有効に活用されることを期待し、本委員会で出された主な意見を以下に列挙するので、参考にしていただければ幸いである。

- 1) 環境活動や環境マネジメントの定義については、冒頭に平易な言葉で示し、続いて環境報告書が扱う範囲や目的を説明していった方が、報告書の内容を深く理解することにつながると思われる。
- 2) 2020年6月1日公表の「オンライン事務化宣言」（窓口フリー、印鑑フリー、働き場所フリー）をはじめ、昨年から続くコロナ禍の状況が環境マネジメントにどのように影響したのか等の記述があると興味深い。
- 3) II各論「1-4 キャンパスの環境保全」のところでは、生物多様性の観点からの紹介等を追加することによって、環境に関係する方々に対する訴求がより効果的なものになると期待される。

東北大学環境報告書評価委員会（2021年度）

	所 属	職 名	氏 名
委員長	工学研究科	教 授	梅津 光央
委員	環境科学研究科	准教授	大田 昌樹
委員	金属材料研究所	教 授	秋山 英二
委員	病院	教 授	出江 紳一
委員	教育学研究科	准教授	佐藤 克美
委員	薬学研究科	准教授	安立 昌篤
委員	農学研究科	准教授	井元 智子
委員	宮城県環境生活部 環境政策課	課長	大内 伸
委員	東北電力株式会社 グループ戦略部門 カーボンニュートラル・環境戦略ユニット	マネージャー	秋葉 哲雄